

長崎純心大学 人文学部

2026 年度 入学試験要項

転 入 学

CONTENTS

アドミッション・ポリシー	1
入試概要・出願手続	2
受験に関する注意事項	4
交通費補助	5
受験上特別な配慮を必要とする者の事前相談	5
合格者発表	5
入学手続	6
既修得単位の認定	7
免許・資格の取得	7
転入学の時期・年次、修業年限及び修学条件	8
長期履修学生制度	8
プライバシーポリシー（出願後の個人情報の取扱いについて）	9

転入学の出願書類は、本学公式ウェブサイトからダウンロードしてください。

本学公式ウェブサイト（入試情報→[学部]入試要項・検定料・出願方法→出願書類）を参照してください。

●転入学志願票 ●転入学志望理由書 ●健康診断書

巻末

●2026 年度長崎純心大学・長崎純心大学大学院入学試験検定料振込用紙

アドミッション・ポリシー

長崎純心大学は、キリスト教ヒューマニズムに基づき「知恵のみちを歩み 人と世界に奉仕する」を教育研究の指針としています。学力は、豊かな人間性がそなわって知恵となり、人と世界に役立つとき、真の力となるからです。この指針のもと、本学人文学部は、言語文化情報学科、福祉・心理学科、こども教育保育学科によって構成されています。

各分野において高い専門性を有し、人と世界に奉仕できる人間を育成することを使命とする本学は、卒業認定・学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針を踏まえ、高等学校までに修得すべき基本的言語運用能力を身につけた以下のような入学生の受け入れを目指しています。

言語文化情報学科

1. 私たちがこれまでに築いてきた歴史や文化、文学、芸術、思想などを、広々とした視野のもとにおき、自分の頭で考え自分の言葉で語り、よりよい社会を作ろうと願う人
2. 英語をはじめとする外国語、および ICT を活用した人間のコミュニケーションに関心を持ち、自分の視野を広げ、異なる文化を生きる人々とともに、世界の諸問題に取り組もうと考える人
3. 文化理解とコミュニケーション能力を生かし、卒業後はビジネス、情報通信、教育、文化事業、社会貢献などの分野で、国内外において活躍したいと望む人

福祉・心理学科

1. 人間や社会に関する理解を深めたいという意欲を持ち、大学での学びを通して自らを成長させようとする意識を持つ人
2. 地域社会やそこに暮らす人々の多様性に対する関心を有し、すべての人々の幸福や心の健康の保持増進に貢献するため、自ら主体的に、そして多様な人々とも協働して学ぼうとする態度と学習意欲を持つ人
3. 人間理解や対人援助に係る知識と技術を身につけ、それらの習得した技能を生かして、様々な場で広く地域社会に貢献すること、あるいは、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、公認心理師の国家資格取得を目指し、専門的な支援を通して、地域社会に貢献する志を持つ人

こども教育保育学科

1. 教育、保育、児童福祉に関する問題意識を持ち、理論的、実践的に自ら学び続け、子どもに係わる種々の課題解決のために力を尽くそうとする人
2. 豊かなコミュニケーション力を持ち、さらに自らの感性と表現力を高めようとする意欲を持つ人
3. 学んだ知識と技能を生かし、保育士・幼稚園教諭・小学校教諭などの子どもと関わる仕事に就き、社会に貢献しようとする人

入試概要・出願手続

1. 募集学科・募集人員

年次	募集学科	募集人員	留意点
第2年次転入	言語文化情報学科 福祉・心理学科* こども教育保育学科	若干名	転入学後に、免許・資格取得を希望する場合、免許・資格の種類によっては、2年間または3年間の在学期間では取得できないものがあります。 免許・資格取得については出願前にお問い合わせください。 *介護福祉士養成課程の履修はできません。
第3年次転入	言語文化情報学科 福祉・心理学科* こども教育保育学科	若干名	

〈留意事項〉

- 取得単位状況等により、希望する年次への転入学ができない場合があります。特に、転入学後に免許・資格取得を希望する場合、免許・資格の種類によっては、2年間または3年間の在学期間では取得できないものがあります。そのため、転入学年次について出願の1か月前までに入試広報課に問い合わせることを推奨します。
- 福祉・心理学科での介護福祉士養成課程（ケアワークコース）の履修はできません。

2. 出願資格

転入学を志望することができる者は、①～③のいずれかに該当し、かつ次の単位数を修得（見込み）していること。

- ・第2年次転入の場合 35単位以上
- ・第3年次転入の場合 70単位以上
- ① 他の大学に2年次転入の場合は1年以上、3年次転入の場合は2年次以上在学する者
- ② 外国の大学に2年次転入の場合は1年以上、3年次転入の場合は2年次以上在学する者
- ③ 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程に2年次転入の場合は1年以上、3年次転入の場合は2年次以上在学する者（本学学則第22条に規定する入学資格を有する者に限る。）

【外国人留学生の場合】

外国人留学生の場合、上記①～③のいずれかに加え、次の④⑤に該当する者

- ④ 出入国管理及び難民認定法による留学の在留資格を有する者及び資格取得見込の者
- ⑤ 日本学生支援機構が実施する日本留学試験（日本語）で200点以上取得した者。もしくは財団法人国際教育支援協会が実施する日本語能力試験でN2以上に合格した者。

出願資格が満たされていない場合は、出願書類を受理できません。出願資格の有無が明確でない場合は、早めに入試広報課までお問い合わせください。

3. 入試日程

試験種別	出願期間 ※消印有効	試験日	合格者発表
転入学選抜 A	9 月 1 日(月)～ 9 月 10 日(水)	9 月 20 日(土)	9 月 30 日(火)
転入学選抜 B	12 月 8 日(月)～12 月 19 日(金)	1 月 10 日(土)	1 月 16 日(金)

4. 検定料

30,000円 ※一旦受理した検定料は返還できません。

[納入方法]

所定の「入学試験検定料振込用紙」を使用し、銀行振込・郵便局（ゆうちょ銀行）で納入してください。
クレジットカード、コンビニエンスストアでの支払いはできません。

[注意事項]

- ・振込人の名義は必ず「受験者氏名」にしてください。
- ・十八親和銀行以外で振り込む際は、振込手数料が必要です。
- ・志願票の検定料納付票に、郵便振替払込受付証明書（郵便局）または振込通知書（銀行）を貼付してください。

5. 選抜方法

提出書類、小論文及び個人面接で総合的に判定します。

※小論文において、「思考力・判断力・表現力」を評価するため、自らの考えを組み立て、表現する記述式問題を含みます。

6. 試験時間

小論文 10:00～11:10〈70分〉

面接 11:20～

7. 試験会場 長崎純心大学（裏表紙参照）

8. 出願書類

出願書類は、本学公式ウェブサイトからダウンロードしてください（入試情報→[学部]入試要項・検定料・出願方法→出願書類）。手書きの場合は、プリントアウトした書類に黒のペンまたはボールペンを用い、自筆及び楷書で記入してください。

出願書類	説明・注意事項
転入学志願票 検定料納付票	・写真は出願前3ヶ月以内に撮影されたものを貼付。上半身、脱帽、正面のうえ、縦4cm×横3cmであること。不鮮明な写真及び髪で目が隠れている写真は不可。写真の裏面に志望学科と氏名を必ず記入すること。印刷した志願票に貼付してください。 ・検定料は、巻末に挿んでいる所定の入学試験検定料振込用紙を使用し納入すること。納入後は、収納証明書を志願票裏面の検定料納付票貼付欄に貼り付けること。
転入学志望理由書	本学所定の用紙をダウンロードし、志望理由や転入学後の学習計画を記入（2,000字程度）。自筆・楷書で記入してください。
在学証明書	大学が作成したもの
成績証明書	大学が作成したもので、履修中の科目と単位数も記載されているもの
健康診断書	本学所定の用紙を使用し、出願前の3ヶ月以内に受診し、作成されたもの。 ※大学が発行した健康診断書の提出可。

【外国人留学生の場合】

外国人留学生は、次の①～③の書類も提出してください。

- ① 日本語能力に関する試験の成績を証明する書類
- ② 住民票及び在留カードの写し（日本在住の場合）
- ③ 入学後の収支計画書（本学所定の用紙をダウンロードしてください）

注1 出願後の出願内容（志望学科等）の変更は一切認められません。

注2 証明書等に記載の氏名が、現在の氏名と異なる場合は、本人であることを証明する公的書類（戸籍抄本）を添付してください。

注3 受付けた出願書類に虚偽の記載事項が発見された場合には、入学許可を取り消すことがあります。

9. 出願書類の送付方法

出願書類は、任意の角2封筒に入れて、必ず簡易書留速達扱いで郵送してください（消印有効）。

試験種別、出願期間等を必ず確認してください。

【送付先】 〒852-8558 長崎市三ツ山町2 3 5 番地 長崎純心大学 入試広報課 宛

受験に関する注意事項

試験会場の下見

試験前日の9：00～16：30まで可能です。ただし、建物内に立ち入ることはできません。

交通

試験会場までの交通案内は、裏表紙を参照してください。

遠方からの受験生は、気象及び交通状況などを考慮して十分にゆとりを持った日程で試験に臨んでください。

試験当日持参するもの

- ☐ 受験票 紛失または忘れた場合は、試験開始までに本学関係者へ申し出てください。
- ☐ 筆記用具 筆記具は、黒鉛筆かシャープペンシルを使用してください（黒ボールペンは不可）。
- ☐ 時計 時計の貸し出しは行わないので、各自で準備してください。なお、携帯電話等の通信機能付きの電子機器（スマートウォッチ等）は時計として使用できません。

※上履きは不要です。

受験中の注意事項

- 試験室には、試験開始10分前までに入室してください。9：00から入室可能です。
- 遅刻した場合は、直ちに本学関係者へ申し出て、その指示に従ってください。原則として試験開始後20分までは試験室に入室できます。ただし、試験時間の延長は行いません。
- 受験票は、机の上の受験番号札のそばに置き、席を離れる際は必ず携帯してください。
- 受験中、机の上に置いてよい物は、受験票、筆記具、消しゴム、時計です。
- 携帯電話やスマートフォンは、電源を切り、カバン等にしまってください。
- 問題用紙及び解答用紙とも試験開始の指示があるまで触れないでください。
- 試験時間中の途中退室はできません。
- 不正行為者については、直ちに退場を命じ、全ての試験を無効とします。
- 気分が悪くなるなどの予期せぬ事態が生じた場合は、本学関係者に申し出てその指示に従ってください。
- その他、試験当日は試験監督者及び面接官の指示に従ってください。

交通費補助

本学入学者選抜において、長崎県内の離島地域から受験生には、交通費等の一部を補助します。詳細は、本学公式ウェブサイト（入試情報→〔学部〕入試要項・検定料・出願書類→長崎県内離島地区受験者の交通費補助）を参照してください。

受験上特別な配慮を必要とする者の事前相談

受験に特別な配慮を必要とする場合は、受験の準備の関係上、出願の1ヶ月前までに入試広報課へご相談ください。

- ・必要に応じて、診断書またはそれに代わる書類等の提出を求める場合があります。
- ・必要に応じて、志願者またはその関係者等との面談を行う場合があります。
- ・事前相談は受験上の配慮について確認するためのものであり、合否判定とは一切関係ありません。

合格者発表

「郵送」と「WEB 合否照会」で合格者発表を行います。

電話での問い合わせは、間違いの原因となるため、一切応じられません。

(1) 郵送

選抜結果は、本人宛に文書で通知します。合格者発表当日にレターパックプラスで発送するため、地域によって到着日が異なる場合があります。

(2) WEB 合否照会

受験票に記載されている試験種別、受験番号、パスコードが必要です。

[照会時間] 合格者発表当日の10:00～17:00

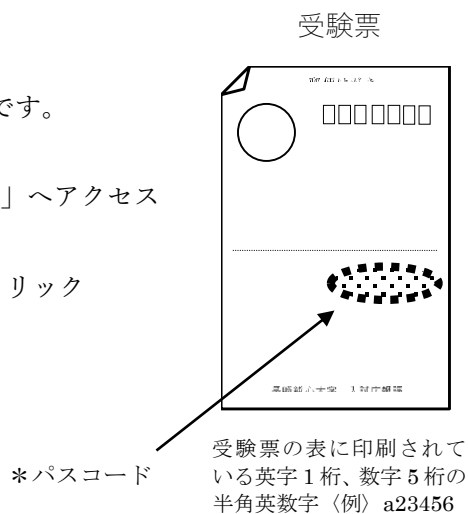
[照会手順] ①本学公式ウェブサイト画面右下の「WEB 合否照会」へアクセス

②「試験種別」を選択

③「受験番号」と「パスコード*」を入力し次へをクリック

④内容を確認し、照会するをクリック

⑤合否結果が表示



入学手続

入学手続の詳細は、合格者へ送付する「入学者要項」で確認してください。

1. 手続期限

試験種別	2段階手続	手続内容	手続期限 ※消印有効
転入学選抜 A	第1次手続	・誓約書・保証書の提出	10月31日（金）
	第2次手続	・授業料、教育充実費の納入	3月13日（金）
転入学選抜 B	第1次手続	・誓約書・保証書の提出	2月2日（月）
	第2次手続	・授業料、教育充実費の納入	3月13日（金）

※第1次手続の際、同時に第2次手続まで行うことができます。

※第1次手続をしていない場合は、第2次手続を行うことはできません。

2. 入学金 入学金は免除します。

3. 学費等案内 ※2年目以降の納期は4月です。

言語文化情報学科、福祉・心理学科（第2年次・第3年次）

（単位：円）

入学年次		第2年次		第3年次	
納 期		手続時※	10月	手続時※	10月
1年目	授業料	355,000	355,000	365,000	365,000
	教育充実費	120,000	120,000	120,000	120,000
	合計	475,000	475,000	485,000	485,000
2年目	授業料	365,000	365,000	375,000	375,000
	教育充実費	120,000	120,000	120,000	120,000
	合計	485,000	485,000	495,000	495,000
3年目	授業料	375,000	375,000	(総計) 1,960,000	
	教育充実費	120,000	120,000		
	合計	495,000	495,000		
		(総計)	2,910,000		

こども教育保育学科（第2年次・第3年次）

（単位：円）

入学年次		第2年次		第3年次	
納 期		手続時※	10月	手続時	10月
1年目	授業料	365,000	365,000	375,000	375,000
	教育充実費	120,000	120,000	120,000	120,000
	合計	485,000	485,000	495,000	495,000
2年目	授業料	375,000	375,000	385,000	385,000
	教育充実費	120,000	120,000	120,000	120,000
	合計	495,000	495,000	505,000	505,000
3年目	授業料	385,000	385,000	(総計) 2,000,000	
	教育充実費	120,000	120,000		
	合計	505,000	505,000		
		(総計)	2,970,000		

※授業料減免制度（兄弟姉妹同時在籍又は外国人留学生）については、入試広報課へお問い合わせください。

4. 入学後の経費案内

(1)入学時の納入金(人文学部共通 2025 年度入学者実績)

項 目	2 年次転入	3 年次転入
学生会費（1 年分）	5,000 円	5,000 円
学生教育研究災害傷害保険料	3,620 円	2,430 円
学章バッジ代	800 円	800 円
長崎純心大学後援会費	30,000 円	20,000 円
合 計	39,420 円	28,230 円

(2)その他の経費（各人の履修内容によって必要時に納入する経費）

- ①資格等の取得を希望する場合の履修費や実習費
- ②講義等で使用するテキスト代（各学科とも 30,000 円程度）。

5. 入学許可書

第 1 次入学手続完了を確認した後に、入学許可書を発行します。

発行の時期は、第 1 次入学手続期限以降となります。

第 2 次入学手続を行わなかった場合は、入学許可は無効となります。

6. 入学辞退

入学手続（第 1 次手続及び第 2 次手続ともに完了）後、やむを得ない事情によって本学への入学を辞退する場合は、2026 年 3 月 23 日（月）までに、入学辞退の手続を行ってください。入学料以外の授業料、教育充実費を返還いたします。

なお、2026 年 4 月 1 日以降の入学辞退者は、退学者として取り扱われますので、入学料、授業料及び教育充実費は返還できません。

手続方法の詳細は、合格者へ送付する「入学者要項」で案内します。

既修得単位の認定

他大学等において修得した単位は、本学学則及び関連する規定に従って、本学において修得したものとして認定することができます。また、必修科目または資格免許等取得に必要な科目は、認定単位数の範囲内で個別に読み替えることがあります。

既修得単位の認定について確認したい場合は、教学支援課へお問い合わせください。

免許・資格の取得

個人の学習履歴や既修得単位の認定結果により、入学後に取得可能になる免許・資格は異なります。

また、免許・資格によっては、最短修業年限以上の修業が必要となる場合もあります。

免許・資格の取得については、事前に入試広報課までお問い合わせください。

転入学の時期・年次、修業年限及び修学条件

2年次転入の場合

- (1) 転入学の時期は、2026年4月1日とし、第2年次に転入するものとします。
- (2) 転入学した者の修業年限は3年とします。ただし、最長在学期間は6年間とします。
- (3) 休学期間は、通算して3年を超えることはできません。
- (4) 既修得単位認定後の卒業要件単位数等については、個別に指導します。

3年次転入の場合

- (1) 転入学の時期は、2026年4月1日とし、第3年次に転入するものとします。
- (2) 転入学した者の修業年限は2年とします。ただし、最長在学期間は4年間とします。
- (3) 休学期間は、通算して2年を超えることはできません。
- (4) 既修得単位認定後の卒業要件単位数等については、個別に指導します。

長期履修学生制度

長期履修学生制度は、職業を有している、またはそれに準じた社会生活上の事情により、本学部の卒業要件となる履修に支障をきたすことがないよう、標準修業年限を越えて一定の期間にわたり計画的な履修を認める制度です。

詳細は、入試広報課までお問い合わせください。

1. 対象者

次のいずれかに該当する者

- 入学時に職業を有し実際に就労している者
- 介護、出産、育児等の諸事情を有する者
- その他本学が相当な事情があると認めた者

2. 長期履修の期間

在学年限を超えないものとします。在学年限は次のとおりです。

- 2年次転入学 6年
- 3年次転入学 4年

3. 申請 ※申請は、入学後になります。

長期履修を志願する者は、次の書類を所定の期日までに教学支援課へ提出してください。

- (1)長期履修学生志願理由書
- (2)その他本学が必要と認める書類

4. 授業料等納入金

長期履修学生の授業料年額は、次のように算出します。

$\text{長期履修学生の授業料年額} = \text{授業料(教育充実費含)の年額} \times \text{当該標準修業年限} \div \text{長期在学期間}^{\ast}$ (10円未満の端数切り上げ)

※長期在学期間とは、長期履修を認められた年限のことです。

プライバシーポリシー（出願後の個人情報の取扱いについて）

長崎純心大学入学者選抜試験に出願するにあたり、出願書類に記載された出願者本人の個人情報の管理については、長崎純心大学（以下「本学」という。）が責任を持って行います。

（本学が取扱う個人情報）

本学において、入学者選抜を行うために、個人情報の主体である出願者の個人情報のうち、本学所定の書類に記述された出願者の個人情報を取得し保有しています。

（本学が保有する個人情報の利用目的）

- 1 本学が行う入学者選抜
- 2 選抜結果通知（出願者本人）
- 3 本学が入学後に行う教育活動

（個人情報の利用目的の制限）

本学は、出願者の同意を得ることなく、あらかじめ明示した利用目的の達成に必要な範囲を超えて個人情報を取扱うことはありません。

（個人情報の第三者への提供の制限）

本学は、あらかじめ出願者の同意を得ることなく、個人データを第三者に提供することはありません。ただし、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）第23条に規定された場合を除きます。

（本学が保有する個人情報の安全管理）

- 1 本学は、保有する個人情報の漏えい、滅失またはき損の防止その他の個人情報の安全管理のために必要かつ適切な措置を講じます。
- 2 本学の個人情報管理責任者及び個人情報を取扱う教職員に対し、個人情報保護のための教育を行います。

（個人情報の訂正、利用停止等）

本学は、出願者から保有のデータに関わる訂正、利用停止等の請求があり、その請求に正当な理由があると認めるときは、利用目的の達成に必要な範囲内で、訂正、利用停止等を行います。

（個人情報の開示）

保有個人情報は、原則として出願者に限り、開示の手続きを個人情報管理責任者に求めることができます。ただし、開示することによりいづれかに該当する場合は、その全部または一部を開示しません。

- 1 出願者または第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- 2 本学の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- 3 他の法令に違反することとなる場合

1 開示の請求方法について

本学所定用紙（保有個人データ開示等請求書）により受け付けますが、合わせて次の方法で請求者の確認を行います。

(1) 請求者が本人の場合

対面における学生証、運転免許証、パスポート等の本人であると確認できる写真付きの身分証明書等の提示を求めます。

(2) 請求者が代理人の場合

本人に準ずる方法及び代理を示す委任状等（任意）の提出を求めます。

2 開示の手数料について

1回の請求について別に定める手数料を徴収します。

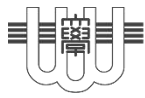
個人情報管理責任者

長崎純心大学入試広報課

〒852-8558 長崎市三ツ山町 235 番地

TEL 095-846-0084(代)

【事務取扱】 平日 9：00～18：00

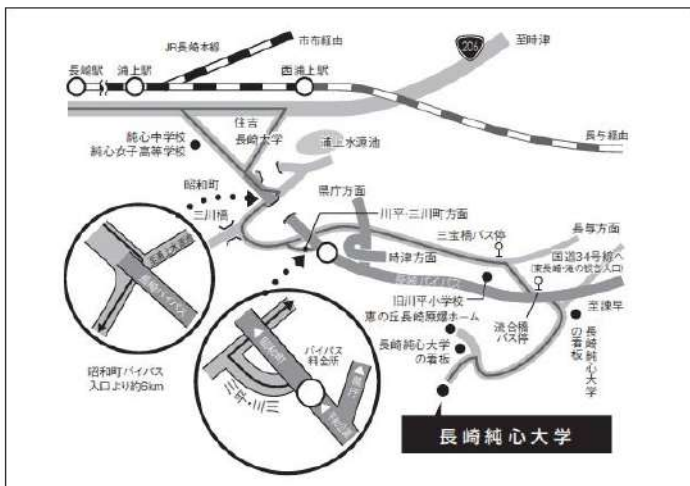


長崎純心大学

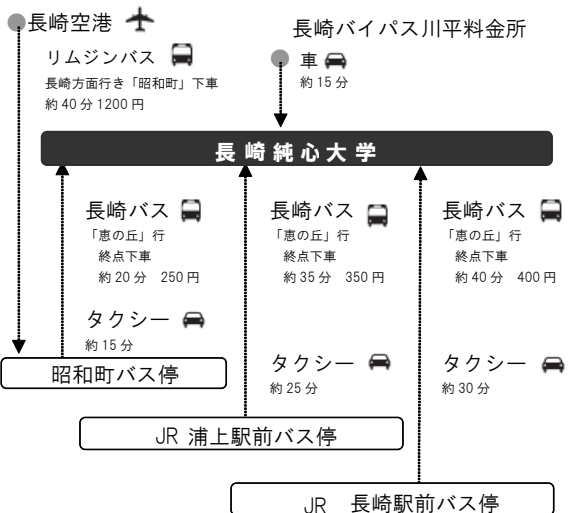
NAGASAKI JUNSHIN CATHOLIC UNIVERSITY

〒852-8558 長崎県長崎市三ツ山町 235 番地
TEL095-846-0084 FAX095-849-1894
公式ウェブサイト <https://www.n-junshin.ac.jp/univ/>
事務取扱 平日 9:00~18:00
問い合わせ先 入試広報課

長崎純心大学へのアクセス



アクセス所要時間



長崎バス

- ◎「恵の丘（長崎純心大学）」行 終点下車
- ◎「畦別当」線 恵の丘下車

J R

- ◎西九州新幹線長崎駅で下車。長崎駅前から長崎バス「恵の丘」行きに乗車。
- ◎長崎本線浦上駅で下車。浦上駅前から長崎バス「恵の丘」行きに乗車。

航空機

- ◎長崎空港から長崎方面（昭和町経由）行きのリムジンバスを利用し「昭和町」で下車。
長崎バス昭和町バス停（長崎トヨタ前）から「恵の丘」行きに乗車。

自家用車

- ◎長崎多良見 IC で下り長崎バイパスに入る。長崎バイパスを、「浦上・平和公園・昭和」方面に進み、川平料金所を通過直後、川平町・三川町方面へ降り右折する。